

不正アクセス監視／防御サービス



お客様に代わり24時間365日ネットワーク状況を見守り、脅威となる現象が発生した場合に応急処置や対策をアドバイスいたします。

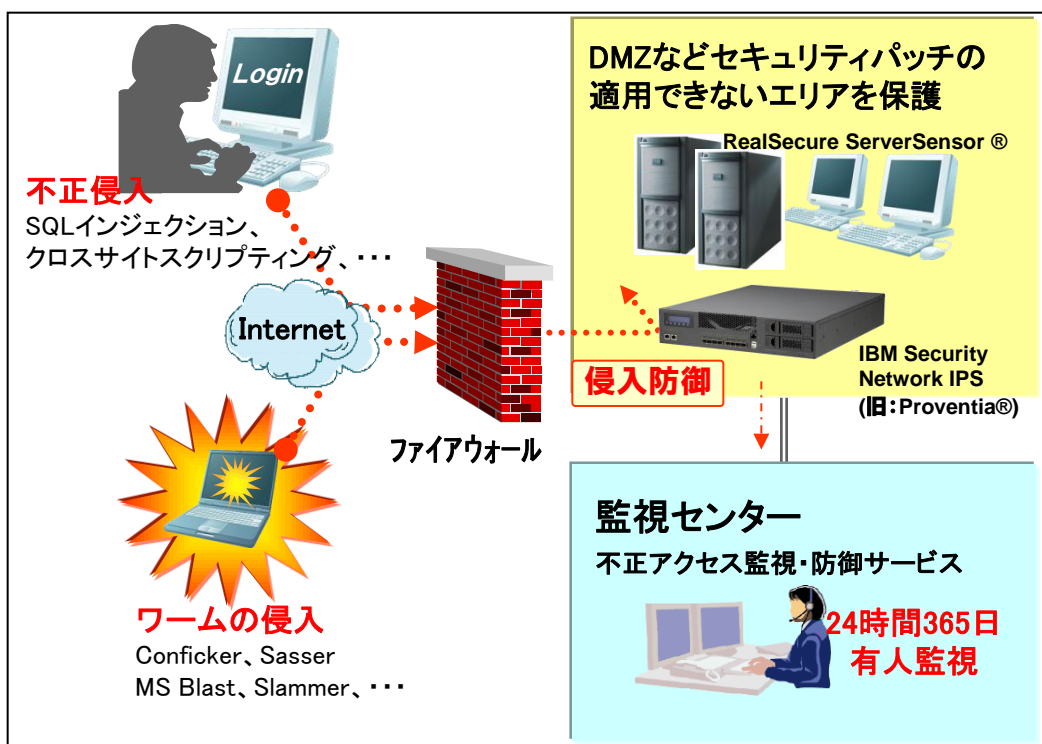
SQLインジェクションなどのネットワークからの不正アクセスを防ぎ、機密情報や個人情報などの重要な情報資産を守るため、不正アクセス対策は不可欠です。不正侵入検知防御システム(IDS/IPS)を設置しただけでは、不正アクセスが発生したことに気がつかず、被害を拡大してしまう恐れがあります。IDS/IPSの機能を十分に発揮し続けるためには、セキュリティの専門知識と、日々の変化に対応できる十分な運用体制が必要です。

日本国内の個人情報漏えいによる想定損害賠償総額

	2011
想定損害賠償総額	1,899億7379万円
一件当たり平均損害賠償額	1億2810万円
一人当たり平均損害賠償額	4万8533円

引用)JNSA 2012年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書

導入イメージ



IBM Security Network IPS (旧:Proventia) :

ネットワーク型の不正侵入検知防御システム(IDS/IPS)

IDS/IPSの分野で最も信頼性の高いアプライアンス
IBM社製品

RealSecure ServerSensor :

ホスト型の不正侵入検知防御システム(IDS/IPS)

IBM社製品

サービスの特長

- 監視／対応の判定基準はお客様個別の要件をもとに作成します。
- 24時間365日有人監視します。
- セキュリティの専門家が大量のログや警告を解析し、応急処置や対策をアドバイスします。
- 緊急時だけでなく、長期的な安全強化のための予防策や改善策もアドバイスします。
- 世界最大級のセキュリティ研究開発機関であるX-Forceのノウハウを結集したセキュリティ製品、IBM Security Network IPS(旧:Proventia)とRealSecure ServerSensorを使用します。

サービス内容

監視

- 監視項目の例
 - 許可されていないアクセス
 - SQLインジェクション
 - クロスサイトスクリプティング
 - Webアプリケーションへのオーバーフロー攻撃
 - ワームからの攻撃
 - 不正なコマンドリクエスト
- セキュリティの専門家が、IDS/IPSから発せられるアラートとお客様のシステム環境面から解析し、異常事態のみを迅速に通報します。
- パケットのドロップなど、事前に取り決めた対応手順に基づいて、緊急対応を実施します。
- IDS/IPSの稼働監視を実施し、障害時には速やかにご連絡します。

報告

- セキュリティの専門家が監視結果を解析し、お客様のご要望に応じた形式で日報または月報として作成、電子メール等にてご報告します。
- 過去のレポートを含め、不正アクセスの傾向、詳細な分析結果のご報告と、今後の予防対策などをアドバイスします。
- 最新のぜい弱性情報や監視状況、レポートなどに関するご質問にお答えします。

運用

- 24時間365日セキュリティの専門家が監視を行います。
- どのようなアクセスを監視・防御するか決定し、運用を通して最適にセキュリティポリシーをチューニングします。
- 監視/防御したログを、あらかじめ決められた期間保管します(最長5年間)。必要ときに監査資料として活用できます。

サービスラインナップ

■不正アクセス監視/防御サービス(ライト)

お客様のネットワークシステム環境に合わせ、IDS/IPSの機能を最大限に引き出し、セキュリティパッチ対策、ワームの拡散防止や不正侵入を防御します。また、イベントの統計情報をご報告(月報)します。

■不正アクセス監視/防御サービス(スタンダード)

不正アクセス監視/防御サービス(ライト)に加え、IDS/IPSで検出したイベントのサマリーをご報告(日報)、イベントの解析結果のサマリー/危険な兆候をご報告(月報)します。

■不正アクセス監視/防御サービス(アドバンス)

不正アクセス監視/防御サービス(スタンダード)に加え、個々のイベントの詳細分析のご報告(月報)、予防対策、改善策等をアドバイスします。

※14年間の豊富な導入・運用実績(2000年からサービス開始)

関連サービスラインナップ

■IDS/IPSログ解析サービス

検知・防御したログを、当社セキュリティスタッフがお客様に代わり解析し、ご報告します。

■不正侵入検知防御サービス

IDS/IPSの設計、設定を行います。


■セキュリティ診断サービス(技術監査)

ネットワーク環境、Webアプリケーションなどのぜい弱性の有無を調査します。

■システム運用監視サービス

お客様のシステムの運用監視(死活監視、パフォーマンス監視等)を代行します。

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
※記載された情報は、予告なく変更することがあります。
※記載の内容は、2013年10月現在のものです。

 SafetyValueとは、安心・安全・信頼・事業継続分野における富士通株式会社のブランドです。サービス素材の一部は、SafetyValueの一環としてご提供しております。PoweredSolutionは、富士通SSLのソリューション商品体型の名称です。

● 当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>

株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ
(富士通SSL)

お問い合わせ先

お問い合わせ総合窓口
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス
E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
TEL 044-739-1251